

令和6年5月4日

統計トピックスNo. 141

## 我が国のこどもの数

—「こどもの日」にちなんで—

（「人口推計」から）

総務省統計局では、5月5日の「こどもの日」にちなんで、2024年4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

### ポイント

#### 《全国》

I-1 こどもの数は1401万人、43年連続の減少

I-2 こどもの割合は11.3%、50年連続の低下

#### 《都道府県》

II-1 こどもの数は47都道府県で減少

II-2 こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

「人口推計」では、国勢調査による人口を基礎に、その後の人口の動向を他の人口関連資料から得て、毎月1日現在の人口及びより詳細な毎年10月1日現在の人口を算出しています。

この資料の全国の人口は、2024年4月1日現在について推計した人口（概算値）です。都道府県別人口については、2023年10月1日現在の人口（確定値）です。

## 《全国》

### I-1 こどもの数は1401万人、43年連続の減少

2024年4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、前年に比べ33万人少ない1401万人で、1982年から43年連続の減少となり、過去最少となりました。

男女別では、男子が718万人、女子が683万人となっており、男子が女子より35万人多く、女子100人に対する男子の数（人口性比）は105.0となっています。

（表1）

こどもの数を年齢3歳階級別にみると、12～14歳が317万人（総人口に占める割合2.6%）、9～11歳が305万人（同2.5%）、6～8歳が288万人（同2.3%）、3～5歳が257万人（同2.1%）、0～2歳が235万人（同1.9%）となっています。（表2、図1）

これを中学生の年代（12～14歳）、小学生の年代（6～11歳）、未就学の乳幼児（0～5歳）の三つの区分で見ると、それぞれ317万人（同割合2.6%）、593万人（同4.8%）、491万人（同4.0%）となっています。（表2）

表1 男女別こどもの数

		2024年 4月1日現在	2023年 4月1日現在	対前年 増減数
こどもの 数 (万人)	男女計	1401	1435	-33
	男	718	735	-17
	女	683	700	-16
	人口性比	105.0	105.0	0.0
総人口 (万人)	男女計	12400	12455	-55
	男	6033	6057	-25
	女	6368	6398	-31
	人口性比	94.7	94.7	0.0
総人口に占める こどもの割合(%)		11.3	11.5	-0.2

注) 表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ。）。

図1 年齢3歳階級別こどもの数  
(2024年4月1日現在)

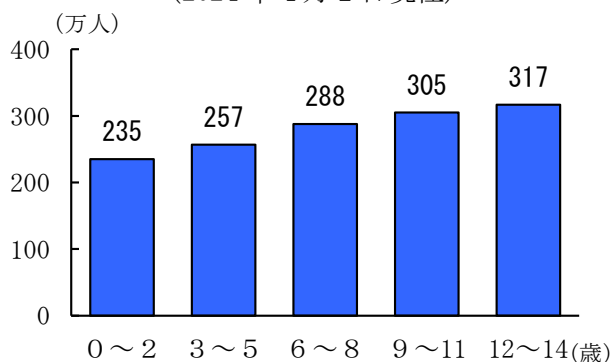


表2 男女、年齢3歳階級別こどもの数 (2024年4月1日現在)

		こどもの 数	未就学の乳幼児(0～5歳)		小学生(6～11歳)		中学生 (12～14歳)		
			0～2歳	3～5歳	6～8歳	9～11歳			
人 口 (万人)	男女計	1401	491	235	257	593	317		
	男	718	252	120	131	304	162		
	女	683	240	114	125	289	155		
総人口に占める 割合(%)		11.3	4.0	1.9	2.1	4.8	2.3	2.5	2.6

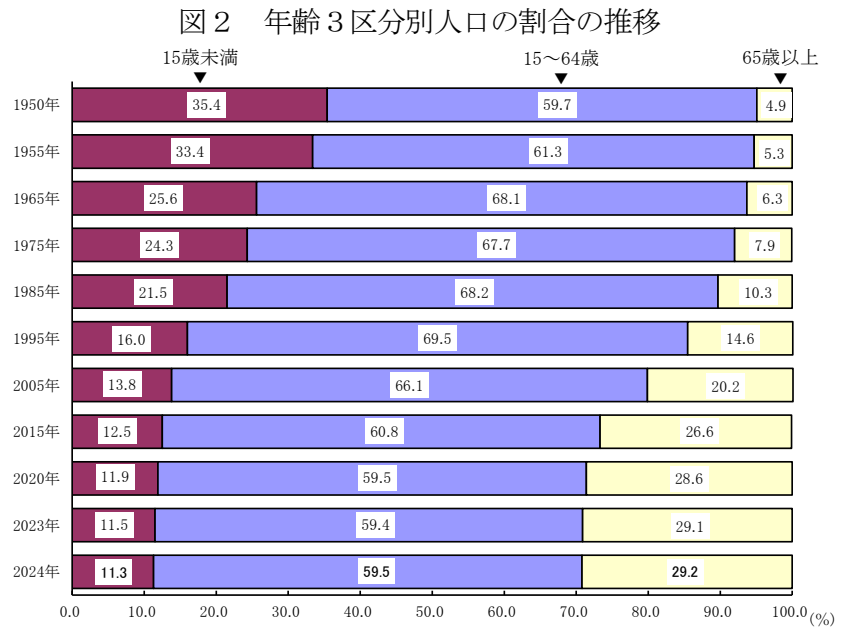
## I-2 こどもの割合は11.3%、50年連続の低下

こどもの割合（総人口に占めるこどもの割合。以下同じ。）は、1950年には35.4%と総人口の3分の1を超えていましたが、第1次ベビーブーム期（1947年～1949年）後の出生児数の減少を反映し、1970年には23.9%まで低下しました。

その後、第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）の出生児数の増加によって僅かに上昇し、1974年には24.4%まで上昇したものの、1975年から再び低下を続け、2024年は11.3%（前年比0.2ポイント低下）で過去最低となりました。

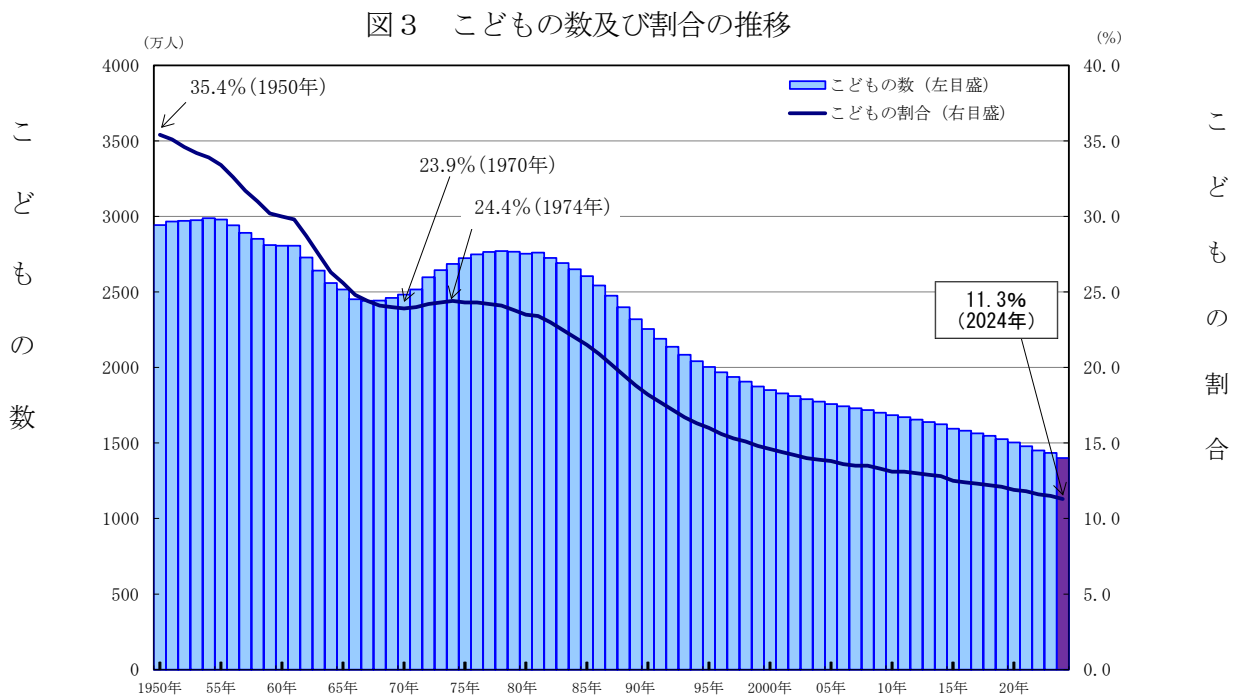
なお、こどもの割合は、1975年から50年連続して低下しています。

（図2、図3、参考表1）



資料： 「国勢調査」及び「人口推計」

注) 2023年及び2024年は4月1日現在、その他は10月1日現在



資料： 「国勢調査」及び「人口推計」

注) 2023年及び2024年は4月1日現在、その他は10月1日現在

## 《都道府県》

### Ⅱ-1 こどもの数は47都道府県で減少

都道府県別の2023年10月1日現在におけるこどもの数をみると、前年に比べ47都道府県でいずれも減少となっています。また、こどもの数が100万人を超えるのは、東京都、神奈川県のみとなっています。(表3)

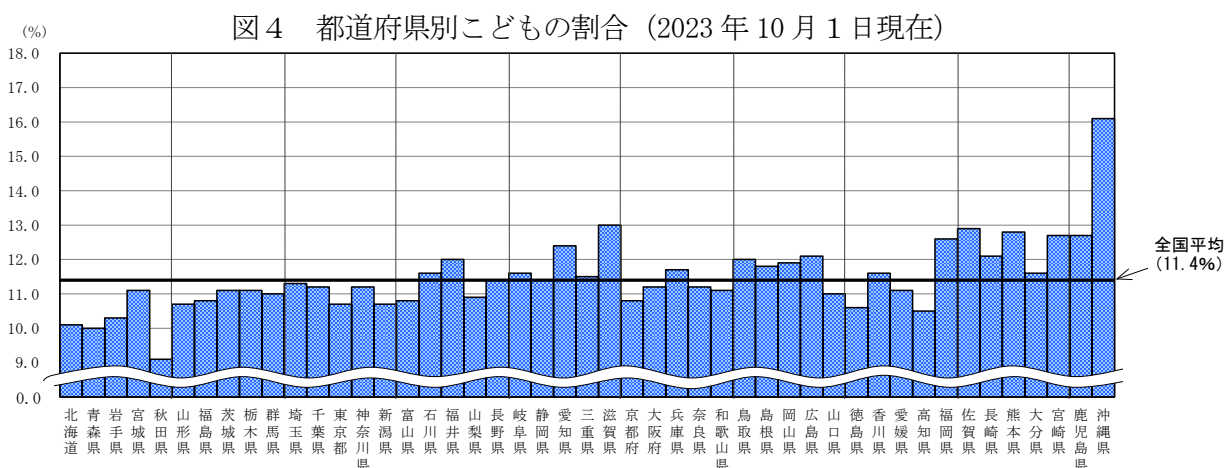
### Ⅱ-2 こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

こどもの割合をみると、沖縄県が16.1%と最も高く、次いで滋賀県が13.0%、佐賀県が12.9%などとなっています。一方、秋田県が9.1%と最も低く、次いで青森県が10.0%、北海道が10.1%などとなっています。(表3、図4)

表3 都道府県別こどもの数及び割合 (2023年10月1日現在)

都道府県	こどもの数 (千人)	こどもの 割合 (%)	対前年差		都道府県	こどもの数 (千人)	こどもの 割合 (%)	対前年差	
			数 (千人)	割合 (ポイント)				数 (千人)	割合 (ポイント)
全 国	14,173	11.4	-329	-0.2					
北海道	514	10.1	-16	-0.2	滋 賀 県	182	13.0	-4	-0.2
青森県	118	10.0	-4	-0.2	京 都 府	275	10.8	-7	-0.3
岩手県	120	10.3	-5	-0.3	大 阪 府	984	11.2	-18	-0.2
宮城県	250	11.1	-7	-0.2	兵 庫 県	629	11.7	-14	-0.2
秋田県	83	9.1	-4	-0.2	奈 良 県	145	11.2	-3	-0.2
山形県	109	10.7	-4	-0.2	和 歌 山 県	99	11.1	-3	-0.1
福島県	190	10.8	-6	-0.2	鳥 取 県	65	12.0	-2	-0.2
茨城県	312	11.1	-8	-0.2	島 根 県	77	11.8	-2	-0.2
栃木県	210	11.1	-7	-0.3	岡 山 県	220	11.9	-5	-0.2
群馬県	210	11.0	-6	-0.3	広 島 県	331	12.1	-8	-0.2
埼玉県	831	11.3	-16	-0.2	山 口 県	143	11.0	-4	-0.2
千葉県	703	11.2	-14	-0.2	徳 島 県	74	10.6	-2	-0.1
東京都	1,513	10.7	-22	-0.2	香 川 県	107	11.6	-3	-0.2
神奈川県	1,031	11.2	-22	-0.2	愛 媛 県	143	11.1	-4	-0.2
新潟県	228	10.7	-7	-0.2	高 知 県	70	10.5	-2	-0.1
富山県	108	10.8	-3	-0.1	福 岡 県	644	12.6	-10	-0.2
石川県	128	11.6	-3	-0.2	佐 賀 県	103	12.9	-3	-0.3
福井県	89	12.0	-3	-0.2	長 崎 県	153	12.1	-4	-0.2
山梨県	87	10.9	-2	-0.2	熊 本 県	219	12.8	-4	-0.2
長野県	228	11.4	-6	-0.2	大 分 県	127	11.6	-4	-0.2
岐阜県	224	11.6	-7	-0.3	宮 崎 県	133	12.7	-3	-0.2
静岡県	404	11.4	-13	-0.3	鹿 児 島 県	197	12.7	-5	-0.2
愛知県	927	12.4	-20	-0.2	沖 縄 県	236	16.1	-4	-0.2
三重県	198	11.5	-6	-0.2					

注) 割合 : 都道府県別人口に占めるこどもの割合。図4も同じ。  
対前年差 : 2023年のこどもの数(割合) - 2022年のこどもの数(割合)



<参考>

参考表1 年齢3区分別人口及び割合の推移

年次	総人口 (万人)	15歳未満 (こどもの数・割合)		15～64歳		65歳以上	
		人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)
1950年	8320	2943	35.4	4966	59.7	411	4.9
1955年	8928	2980	33.4	5473	61.3	475	5.3
1960年	9342	2807	30.0	6000	64.2	535	5.7
1965年	9827	2517	25.6	6693	68.1	618	6.3
1970年	10372	2482	23.9	7157	69.0	733	7.1
1975年	11194	2723	24.3	7584	67.7	887	7.9
1980年	11706	2752	23.5	7888	67.4	1065	9.1
1985年	12105	2604	21.5	8254	68.2	1247	10.3
1990年	12361	2254	18.2	8614	69.7	1493	12.1
1995年	12557	2003	16.0	8726	69.5	1828	14.6
2000年	12693	1851	14.6	8638	68.1	2204	17.4
2005年	12777	1759	13.8	8442	66.1	2576	20.2
2010年	12806	1684	13.1	8173	63.8	2948	23.0
2015年	12709	1595	12.5	7728	60.8	3387	26.6
2020年	12615	1503	11.9	7509	59.5	3603	28.6
2023年	12455	1435	11.5	7401	59.4	3620	29.1
2024年	12400	1401	11.3	7374	59.5	3625	29.2

資料：「国勢調査」及び「人口推計」

注) 2023年及び2024年は4月1日現在、その他は10月1日現在

参考表2 各国におけるこどもの割合

国名	こどもの割合(%)	国名	こどもの割合(%)	国名	こどもの割合(%)
<b>日本</b>	<b>11.3</b>				
韓国	11.2	コロンビア	21.1	アルジェリア	30.4
イタリア	12.2	ベトナム	22.2	エジプト	32.6
スペイン	13.5	アルゼンチン	22.7	パキスタン	36.1
ドイツ	14.0	トルコ	23.0	ケニア	37.2
ポーランド	14.9	イラン	23.3	イラク	37.3
タイ	15.2	メキシコ	24.0	エチオピア	39.3
中国	16.8	ミャンマー	24.4	スーダン	40.7
フランス	17.0	インドネシア	24.9	ナイジェリア	42.8
イギリス	17.2	インド	24.9	アフガニスタン	42.8
ロシア	17.6	バングラデシュ	25.5	タンザニア	43.1
アメリカ合衆国	17.7	南アフリカ	28.3	ウガンダ	44.4
ブラジル	20.0	フィリピン	30.0	コンゴ民主共和国	46.5

資料：United Nations, "World Population Prospects, The 2022 Revision" による2023年の年央推計値（うち人口が4000万人以上の国）  
日本は人口推計（2024年4月1日現在）

## 利用と問合せについて

---

- ◆ 「人口推計」の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。  
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索

- ◆ このトピックスは、次の URL から御覧になれます。  
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi1410.html>
- ◆ このトピックスに掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。  
(例) 「人口推計」(総務省統計局)

### 【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係  
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号  
TEL : 03 (5273) 1009  
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp